

令和元年度川崎市一般会計教育費の決算について

1 一般会計決算

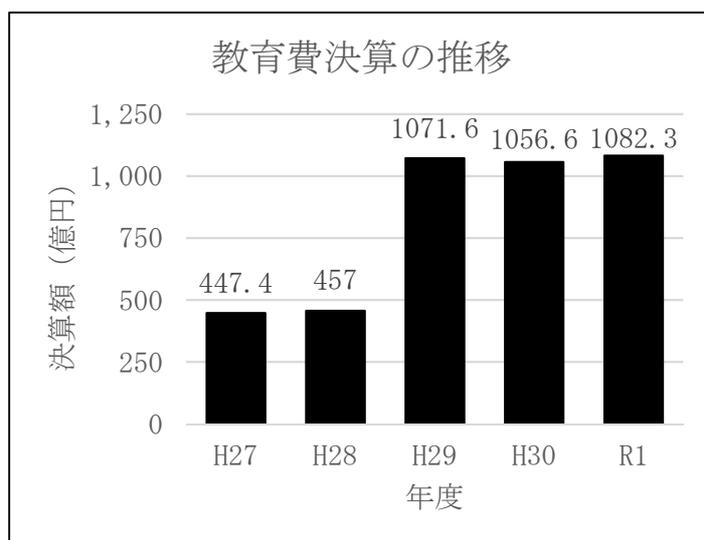
(単位：円)

予算現額	収入済額	支出済額	繰越財源	実質収支
818,403,081,210	739,763,253,534	736,704,480,466	2,875,631,939	183,141,129

2 教育費決算

(単位：円)

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
135,825,986,000	108,229,458,491	20,554,908,550	7,041,618,959



決算の推移の概要

H29

県費負担教職員の移管
学校給食センター完成

H30

小杉小学校完成

H30→R1

小杉小学校整備費等の減
学校トイレ工事等整備費の増
(7校→30校)

3 教育費の主要施策の成果

・教職員の働き方改革

教職員事務支援員の配置 (小・中学校3校 → 28校) 24,240千円

部活動指導員の配置 (中学校3校 → 7校) 7,696千円

留守番電話の整備 (小・特117校) 4,660千円

*はるひ野小はR2整備予定

学校への法的なアドバイスを専門に担当する非常勤職員の配置 2,762千円

・学校ふるさと応援寄附金事業

学校を指定して寄附することができる「学校ふるさと応援寄附金」を新設

5,523千円

- ・読書のまち・かわさき事業
学校司書（小学校）の配置を28校から35校に拡充 15,904千円
- ・学校運営協議会制度推進事業
学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を10校から15校に拡充 2,139千円
- ・外国語指導助手配置事業
外国語指導助手の配置を91人から101人に拡充 423,980千円
- ・学校施設有効活用事業
地域の活動拠点として学校施設の更なる有効活用を推進 66,935千円
- ・地域の寺子屋事業
47か所から55か所に拡充 54,870千円
- ・宮前市民館・図書館整備事業
鷲沼駅前地区再開発事業に伴う市民館・図書館の移転に向けて、基本計画の策定に向けた取組を推進 11,752千円
- ・義務教育施設整備事業
学校トイレの快適化（小・中学校7校→30校） 2,687,874千円
*R4までに全市立学校快適化
木月小学校の校舎増築設計の実施 4,930千円

4 教育費決算の一覧

(単位：円)

款 項	決算額	主な事業
1 3 教育費	108,229,458,491	
1 教育 総務費	34,647,921,882	教職員事務支援員配置事業、部活動指導員事業、学校ふるさと応援寄附金事業、読書のまち・かわさき事業、学校運営協議会推進事業、外国語指導助手配置事業 など
2 小学校費	26,059,646,430	学校運営経費 など
3 中学校費	12,884,330,571	学校運営経費 など

4	高等 学校費	3,560,109,412	学校運営経費 など
5	特別支援 教育費	2,590,353,753	学校運営経費 など
6	社会 教育費	3,039,262,615	学校施設有効活用事業、地域の寺子屋事業、宮前市民館・図書館整備事業費 など
7	体育 保健費	5,372,011,782	小学校給食運営事業、中学校給食推進事業 など
8	教育施設 整備費	20,075,822,046	校舎建築（新築・改築・増築）事業、義務教育施設整備事業、高等学校施設整備事業 など